

新庁舎建設基本計画策定委員会市民部会

第4回第1分科会 議事要旨

日時：2004年9月25日 10時05分～12時05分

場所：森野分庁舎4階 第2会議室

出席委員：井上（浩）分科会長、井上（直）副分科会長、赤堀委員、五十嵐委員、伊佐委員、大島委員、岡本委員、中里委員、西川（新）委員、野口委員

傍聴者数：なし

主な議題：1．前回議事要旨の確認 2．庁舎の参考事例について 3．意見交換（空間イメージについて） 4．次回の検討テーマについて 5．その他
--

審議内容：

< 今回のまとめ >

- ・ 望ましい市庁舎像について、第2回に引き続き各委員からの意見・要望及び意見交換を行い、市庁舎の姿、安全・安心、ユニバーサルデザイン、環境、その他の項目について活発に議論を行い、第2回の議論を深めていった。
- ・ また、いくつかの要望事項が提示された（内容は後掲）。
- ・ 議論の進め方や成果物について異論が提起され、次回以降に議論することとなった。

< 次回以降への継続事項 >

- ・ 空間イメージのまとめに向けた議論を行い、次々回は安全・安心の議論を行う。
- ・ 他市庁舎見学会について企画・提案する。
- ・ 議論の進め方に基づく行程表を作成し、議論の現在位置を確認しながら進める。

議事要旨

1．前回議事要旨の確認

（議論の進め方について）

- ・ 第2回目で分科会長から提示された議論の進め方について、明確に確認すべきとの指摘があった。
- ・ これに基づき、分科会長があらためて確認し、大筋として提案内容に従い議論を進めることで分科会として一致した。これにより、同提案は「(案)」ではなく、正式な議論の進め方として位置づけることとする。
- ・ なお、個別のテーマにおける議論の際は、必ずしも同提案を厳密に維持するのではなく、柔軟に対応していくこととなった。
- ・ 安全・安心について、より多くの時間をとるべきではとの意見が出され、まず次々回に同テーマについて議論することとなった。

（第3回議事要旨について）

- ・ 第3回の議事要旨案について、以下の追記要望があった。
 - 「環境」の要望事項について、「新庁舎移転のシンボルとして、現庁舎の緑の移植も含めて残していく方途を探るべき」との一文を加える。
 - 「個別のアイデア」について、「井戸・湧き水の活用」を追記する。
- ・ また、「個別のアイデア」とその他の項目の要望事項との差異について質問があり、テーマ別に整理されるものと、それよりもさらに一段詳細な、具体的なアイデア・提案について個別のアイデアとして整理した旨説明された。

2. 庁舎の参考事例について

- ・ 資料1、2及び3に基づき説明。

3. 意見交換（空間イメージについて）

- ・ 意見交換の内容をテーマに応じて以下に整理・記述した。

空間のイメージ

【要望事項】

- ・ ユニバーサルデザインであることを基本にすえ、100%に近づけるべく努める。
- ・ 病院建築も参考とし、例えば医療用機器対応のコンセントを配置したり、すべりにくい床材を採用したりするなどの対応を。
- ・ エレベーターはシースルーが望ましい。ただし外部からの見え方には配慮が必要。
- ・ 各階に休憩所・談話室を配置すべき。
- ・ 分煙を原則とし、喫煙室を設置する。ただし、全面禁煙が望ましいとの意見もあり。
- ・ 明るい吹抜空間は好感が持てる。一方、熱効率やエコ技術の活用などもあわせて考える必要がある。
- ・ 高層建物とし、なるべく平面に空地を確保すべき。

機能配置のイメージ

- ・ 空間イメージの議論の過程で、どのような機能をどの位置に配置すべきか十分検討すべき、との意見が出された。
- ・ まず、敷地面積と建築面積（建ぺい率）とのバランスによって、空間配置を考えることが重要であるとの指摘がなされた。
- ・ その参考として、資料1の各庁舎における敷地面積、建ぺい率などのデータがわかるとよい。

- ・縦方向の位置（中高層／低層）に応じた望ましい機能として、下表のような要望事項があげられた。

縦方向の位置	配置すべき機能（ <u>要望事項</u> ）
中高層部	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>眺望のよい上層階にレストランを配し、そこを市民やNPOとの協働スペースなどに活用。</u>（市民病院の最上階のレストランが好例） ・<u>屋上庭園を整備。</u> ・<u>屋上や展望のよいところに市民が利用できるサロンを配置。</u> ・各階に<u>休憩所・談話室。</u>
低層部	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>市民がよく利用する窓口、市民との接点の多い部署（市民部・高齢者福祉部等）を配置。</u> ・障がい者・高齢者関係の窓口。 ・2階部分に窓口がある場合には、エスカレーター、エレベーター、階段や吹抜等の工夫を（青葉区役所の事例）。 ・<u>市長室や議会関係諸室は、むしろ低層部が望ましい。</u>（例 長野県、綾瀬市） ・<u>ユニバーサルデザインに沿ってゆとりを持った大きさのトイレを1階に配置する。</u> ・各階に<u>休憩所・談話室。</u>

- ・また、平面的な配置に関わる要望事項として、以下のような意見があげられた。
 - ・敷地内に入ったときに感じる緑のイメージを重視すべき。
 - ・内部に開放的な空間があることが望ましい。
 - ・入口から入ったときの受付の設置場所に配慮が必要。わかりやすい位置に置く（現庁舎の受付の位置はわかりにくい）。あわせて、画面による案内機の設置も。
 - ・入口から窓口までの動線が長くなる場合には、経路上にベンチやソファなど、休憩できる場所を設ける。ただし不当に占拠されないよう、設置数や管理に配慮が必要。
 - ・車利用者も、警備員等にあえて誘導されなくとも、自然と入っていけるようなアプローチ（車路）の工夫が必要。
 - ・L字型もしくはコの字型の平面計画とし、その端部に防災センターを置く。
 - ・トイレやエレベーターははじめの方でもよい。

本庁・支所の役割分担について

【要望事項】

- ・ 本庁と支所・地区センターとの役割分担について、十分に検討すべき。適切に支所・地区センターと役割分担することによって、本庁に配置すべき機能をスリム化することで、より「ゆとり」を持った庁舎計画が可能となることが期待できる。
- ・ これにより、「シンプル・イズ・ベスト」のキーワードの具体化につながるとともに、IT化の役割が重要になってくる。
- ・ 本庁及び支所・地区センターに配置される部署・職員について、並びに庁内の組織改革等の動向について、職員部会等における検討・報告状況を知らせてほしい。
- ・ 支所・地区センターにおける来庁者の状況について、わかる範囲で知りたい。

その他の指摘事項

- ・ 町田市の全体像の中で、あるいは都市計画において、新しい市庁舎がどのように位置づけられるのか、不明確である。
- ・ 市道の拡幅計画はある。

その他の要望事項

- ・ 敷地の周辺条件（市民ホール、都営住宅、一般戸建住宅、道路など）への配慮を、設計者に対する条件にすべき。
- ・ 市民ホールの駐車場との関係を整理する必要がある。（座間市では隣接する市民会館と一元管理している）
- ・ エレベーターの運行システムには、待ち時間が少なくなるようにきちんと配慮されたものを採用すべき。
- ・ 防災対応の保管場所として、壁の有効利用を考える。
- ・ 柱や、机などの家具には、できるだけ丸みをもたせる。
- ・ 英語表記の併用を徹底すべき。

4. 次回の検討テーマについて

- ・ 空間イメージのまとめに向けた議論を行い、次々回は安全・安心の議論を行う。
- ・ 他市の庁舎見学会は、あきる野市と八王子市を第一候補として、分科会長・副分科会長と事務局が主体的に企画・提案する。なお、その他の候補庁舎としては、相模原市（増築）があげられた。
- ・ 庁舎の見学会の視点として、人口や施設規模的に類似するもの、機能的に参考となるものなどが考えられる。いずれの視点も重要。

5 . その他

- ・ 今回決定された議論の進め方について、時系列に並べた上で、全体のスケジュールの中で今行うべき議論などを確認しながら進められるような行程表として作成してほしい。
- ・ ユニバーサルデザインについては、法律や条令などにより必然的に達成される水準・設備があると思うので、当分科会ではそれではカバーできないところを議論すべき。その参考資料として、法律・条令などにより達成される水準がわかる資料を用意してほしい。

分科会で使用した資料

- ・ 資料 1 . 庁舎の参考事例（近隣自治体を中心に）
- ・ 資料 2 . 町田市の組織図等
- ・ 資料 3 . 敷地内の配置とボリュームイメージ
- ・ 第 3 回市民部会 議事要旨（案）

以 上